



富士市役所緊急節電計画

計画期間 / 6月10日～9月30日

25

富士市役所では、東日本大震災に伴う電力不足への対応と、被災地の復興支援のため、ピーク時の25%以上の電力削減を目指して節電します。
また、市の公共施設などにおいても、職員の執務スペースの節電などにより15%削減を目指します。



身近な公共施設などでは
こんな取り組みをします

小・中学校、富士市立高等学校

学校ごとに7月～9月のうちで2週間（1週間を2回）、体育館や運動場での、照明施設の利用ができません。

中央図書館

7月と9月の水・木曜日、8月の火～金曜日の夜間開館時間を18時までになります。

西図書館

7月～9月の平日の夜間開館時間を18時までになります。

東図書館・富士文庫

8月の火～金曜日の夜間開館時間を18時までになります。

富士マリンプール

学校の夏休み前（6月27日～7月22日）の平日はお休みします。

15%削減



市庁舎・消防防災庁舎 における主な取り組み

職員執務スペースの消灯

法定照度を維持しつつ、各執務スペースの蛍光灯の最大点灯数を従来の3分の1以下にします。

空調の節電運転

エアコンの運転開始温度を昨年までの28度から29度に変更し、職員のクールビズ（ネクタイなど）を推進します。

OAシステムの省電力設定

パソコンの画面の明るさを抑え、コピー機などを省電力設定にします。

エレベーターなどの運転停止

庁舎のエレベーター7基中3基とエスカレーターは運転を停止します。

予測される節電効果

現在の契約電力 **1270** キロワット

320キロワット削減!!

950キロワット

を目指します!!



25%削減
なお、節電に伴い、皆さんには「空調が余り効いていない」、「エレベーターの待ち時間が長い」、「庁舎内が薄暗い」といったご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



あなたもアタック!! 家庭でできる節電術

- エアコンの温度は28度に設定する
- すだれやよしずなどで窓からの日差しを和らげる
- 無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使う
- 冷蔵庫の設定を「強」から「中」に変え、扉を開ける時間を減らし、食品を詰め込まないようにする



- 日中は照明を消して、夜間もできるだけ照明を減らす
- テレビは省エネモードに設定し、画面の明るさを抑え、見ないときは消す
- ピーク時間帯（9:00～20:00）は特に節水を心がける（水のくみ上げや下水処理にかかる電力削減のため）
- リモコンではなく、本体の主電源を切る
- 長時間使わない電気機器はコンセントからプラグを抜いておく



お問い合わせ / 環境総務課
TEL (55) 2901 FAX (51) 0522
ka-kankyousumu@div.city.fuji.shizuoka.jp